

那須：那須岳

- ◆日程 2021年6月26日(土)
- ◆メンバー L: OT, KY
- ◆天候 晴時々曇

接近中の台風5号の影響を最大限に考慮しつつ茶臼岳、朝日岳、三本槍岳を縦走するコースを決行した。当初はロープウェイ駅から出発予定するも悪天候予報が早まった為、ロープウェイ駅より上にある峠の茶屋駐車場よりスタート。心配していた天気は台風情報の肩透かしにあったようで雨上がりの爽やかな空気の中、右手に剣が峰と朝日岳を眺めながら鞍部を進み、峰の茶屋跡避難小屋を目指す。峰の茶屋跡避難小屋に到着。台風接近中にも関わらず登ってきた勇者(?)達で賑わっていた。まずは主峰茶臼岳を目指す。白い噴煙を噴き上げていて硫黄の匂いが漂う火山特有のガレ場を歩き山頂まで登るとそこには360度の壮大な眺望が待っていました。人気の山だけあり登山道もよく整備されているので噴気孔を見に行くと、周辺には硫黄の結晶が沢山落ちていて強烈な硫黄臭が漂っており、その名も『無限地獄』という呼び名がついていました。茶臼岳の周りをぐるりと周り朝日岳へ。朝日岳肩から朝日岳山頂を歩いているとガスに包まれる。沢山の虫にも包まれ記念撮影を済ます。朝日岳分岐～熊見曾根分岐～1900m峰までは急峻な岩場登り(私にとっては)が続いた。独立峰なのでいつでも風が強いと聞いていたが微風だったのとガスのお陰で高所感がなかったのも恐怖心もなく無事通過。清水平まで一気におりて湿地帯を歩き最後のピーク三本槍岳へ。当初の予定だとこの辺で雨が降る予定でしたが、何と晴れ間が見え、山頂からのパノラマ展望を存分に楽しむ事が出来ました。ここでゆっくりランチタイム。周りの登山者達とお喋りしたり、ほっこりと良い時間を過ごせました。復路はOTリーダーが収集されている百名山バッジをゲットすべく!販売所の閉店時刻に間に合うよう下山。途中、OTリーダーの背中を見失いつつも何とか付いていき無事に下山となる。今まで主に中国地方の低山しか経験がない私には2000m級の山頂からの景色は感慨深いものがありました。天候や地形の影響もあると思いますが前をみるとガスで覆われた荒々しい岩稜帯、後ろを振り向くと青空に爽やかな緑の山々。こんなにも対照的な景色が広がっているのを見て改めて自然の偉大さを体感しました。



下山後はSK会長より教えていただいた、古い歴史を持つ那須湯元温泉鹿の湯へ。高濃度な硫黄泉は最高のご褒美になりました。OTリーダーにはペース配分など準備段階から沢山の考慮をいただき無事に安全山行が出来た事に感謝です。ありがとうございます。道中も沢山の山知識を頂き今後の山行へのモチベーションも急上昇しました。この日に学んだ事を次へのステップアップに活かして、沢山の山に行きたいです。おつかれ山でした▲。(記: KY)

CT: 前夜発 = (車) = 道の駅那須高原(仮眠) = 峠ノ茶屋駐車場 7:23 - 茶臼岳
9:00/9:15 - 朝日岳 11:20/11:30 - 三本槍岳 12:45/13:55 - 峰ノ茶屋避難小屋
15:37 - 峠の茶屋駐車場 16:15 (車) = 帰宅